

生命（いのち）のにぎわいと恵みを未来へ

くらしと生物多様性をつなぐ市民・企業・自治体協働シンポジウム

2012年3月10日(土) 10:00～16:30(受付9:30～)

会場 長野県松本合同庁舎講堂 (〒390-0852 長野県松本市大字島立 1020)

松本電鉄上高地線 信濃荒井駅下車、駅から徒歩約15分

アクセス方法・地図: <http://www.pref.nagano.lg.jp/xtihou/matu/access.htm>

参加費無料 事前申し込み不要※(どなたでも参加可)

長野県は本州のほぼ中央に位置し、日本アルプスをはじめ3,000m級の山々が連なる山岳から里山、そして多数の湖沼・河川・湿原などの多様な環境に育まれ、ここから生まれる豊かで安全な水・空気、温泉などの自然の恵みが、私たちの生活や産業（観光や農林水産業、工業など）を支えています。

この豊かな自然の恵みを守り育て、未来の世代へとつなぐため、平成24年に「生物多様性ながの県戦略」を長野県が策定しました。

そこで、この戦略の紹介や、長野県において活動を行っている団体の活動の交流を深めるとともに、「長野県に住む私たちが、地域や家庭で何ができるのか?」「市民、企業、行政などと協力してできることは何か?」等、みなさまとともに考えるシンポジウムを開催します。

開会の挨拶 10:00～

プログラム1) 講演 10:05～

- ・生物多様性と私たちのくらし、生物多様性地域戦略の役割 藤田卓 ((財)日本自然保護協会)
- ・長野県の生物多様性の特徴とその危機 中村寛志 (信州大学)
- ・生物多様性ながの県戦略の策定について 窪田達央 (長野県自然保護課)
- ・生物多様性ちば県戦略・策定の過程とその後 ～私たちは、何を考え、どう活動したのか～ 手塚幸夫 (ちば生物多様性県民会議前代表、夷隅郡市自然を守る会事務局長)

プログラム2) 昼食および市民団体・企業の活動交流会 12:00～

市民団体や企業の活動交流のため、会場内でポスター展示(要申し込み※)、パンフレット(申し込み不要)などを持ち込めます

プログラム3) グループ討論 13:30～

長野県の生物多様性の“今”と“未来”をワールドカフェ方式で皆さんと話合います。

プログラム4) グループ討論のまとめ 15:45～

閉会の挨拶 16:25～16:30

主催: 生物多様性ながの県戦略シンポジウム実行委員会

共催: 長野県、(財)日本自然保護協会 後援 信濃毎日新聞社

<※問い合わせ、ポスター展示事前申し込み連絡先>

長野県 環境部自然保護課自然保護係 担当: 窪田

電話: 026-235-7178 Email: shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

ポスター展示を希望される方は、予め担当: 窪田 までお問い合わせください。



会場周辺は店が少なく、昼食時間は参加者間の交流の時間としていますので、昼食を予め持参すると便利です。

